

令和5年度 第2回
芳賀公民館運営推進委員会

日 時 令和6年3月12日(火)
午前10時～
場 所 芳賀公民館 ホール

次 第

- 1 開 会 川鍋副委員長
- 2 あいさつ 笠原委員長
- 3 議 事(議長：笠原委員長)
 - (1) 令和5年度 芳賀公民館事業報告
 - (2) 意見交換
 - (3) その他
- 4 閉 会 川鍋副委員長

令和5年度第2回 芳賀公民館運営推進委員会 資料目次

日 時 令和6年3月12日(火)
午前10時～
場 所 芳賀公民館 ホール

I	生涯学習奨励	
1	生涯学習奨励員活動支援事業(研修会)	1
2	情報提供事業	2
II	子育て・親子支援事業	
1	親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんが来た!” (ベビープログラム:略称BP)南橘・芳賀・富士見合同	3
2	おやこのじかんFORベビー	4
3	芳賀公民館館長の秘密の手帳を探せ!(芳賀地区周遊型謎解きゲーム)	5
4	「ちょっと気になる子」のサポート講座	7
5	クリスマスファミリーコンサート2023	8
III	青少年体験・チャレンジ活動	
1	親子で新じゃが掘り体験	10
2	夏休みチャレンジ教室	11
3	冬休みチャレンジ教室	14
IV	学びあい、人権、地域ふれあい事業	
1	はつらつ教室Ⅰ	16
2	はつらつ教室Ⅱ	18
3	芳賀ビブリオバトル	19
4	人権教育に係る児童生徒の作品を掲載	20
5	人権教育に係る児童生徒の作品を展示	20
V	文化祭事業(芳賀ふるさとまつり)	22
VI	自主学習グループ活動支援事業	
1	初めての絵手紙講座	24
2	芳賀公民館グループ活動 見学・体験月間	25
VII	団体育成援助事業・各種事業援助活動	27
VIII	その他の事業	
1	読書普及活動	28
	【参考資料】	
	(1) 公民館関係業務	29
	(2) サービスセンター関係業務	30
	(3) 町別人口、世帯、面積状況	31
	(4) 令和5年度芳賀地区事業実績	32

芳賀公民館

I 生涯学習奨励

1 生涯学習奨励員活動支援事業

生涯学習奨励員・自治会長合同研修会

(1)ねらい

- ①地域における生涯学習活動のリーダーである生涯学習奨励員の資質の向上を図る。
- ②自治会長と生涯学習奨励員が合同で研修を実施することにより相互の連携を深める。
- ③学習したことを地域や家庭で実践し課題を解決する。

(2)対象等

対象：芳賀地区生涯学習奨励員・自治会長

(3)内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	1/10（水） 10:00～11:30	芳賀地区生涯学習奨励員・ 自治会長合同研修会 「スマホ講座」	講義	NPO法人教育支援 協会北関東	20人

(4)評価と反省

生涯学習奨励員の資質の向上と自治会長との連携を深めることを目的として研修を実施した。昨年度は、環境問題の取組みに関する講演であったが、本年度は生涯学習課で生涯学習奨励員向けに用意された講座を合同研修会として活用した。

講師は、未来政策課で委託契約した業者で、パワーポイントを使用した大変分かりやすいものであり、出席者は自分のスマホを操作しながら理解を深める良い機会となったようである。

また、スマホ操作ベテランの自治会長や奨励員が初心者を補助し、お互いの連携を図る姿が見られた。



研修会の様子①



研修会の様子②

2 情報提供事業

(1) 公民館報「芳賀」の発行

①公民館の主催事業、各種団体の事業のお知らせや事後報告、市民サービスセンター業務のお知らせ、図書館新刊図書の案内をしている。公民館報は最新号とともに過去4年間に発行されたものをホームページに掲載している。

②A4判 両面刷り毎月1回発行（1日号）

③地区内全戸（3，333戸／月）及び関係機関に配布している。

(2) ホームページを活用した情報提供の充実

前橋市ホームページ内に芳賀公民館のページを展開。施設概要のほか、公民館の主催事業、地区行事、市民サービスセンター業務などを掲載。また、主催事業や地区行事などの地域情報については、常に最新情報を紹介している。

(3) 公民館利用グループ連絡協議会「まなび連協」

A4判両面刷り、年2回発行、回覧。

(4) 各種案内書、公民館事業のチラシを回覧または毎戸配布

Ⅱ 子育て・親子支援事業

1 親子の絆づくりプログラム“赤ちゃんが来た！”(ベビープログラム:略称BP)

南橘・芳賀・富士見合同開催

(1) ねらい

- ① 初めての子育てをしている母親を対象に開催し、交流・情報交換の場とする。
- ② 育児に対する不安を軽減する。
- ③ 乳児期の育児について必要な知識を学ぶ。

(2) 対象等

対象：市内在住の第一子（令和4年11月11日～令和5年3月10日生まれ）を持つ母親とその子

周知方法：公民館報、チラシ

(3) 内容

こども支援課BP独自のテキストを使う参加型のプログラム

回	日時	学習内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	5/10（水） 10:00～12:00	新しい出会い ・お互いを知り合う ・お互いの関心事を知る ・他のママからの育児を知る	グループワーク	こども支援課職員 BPファシリテーター	24人 (12組)
2	5/17（水） 10:00～12:00	赤ちゃんのいる生活 ・大人だけの生活と赤ちゃんのいる生活 ・赤ちゃんの生活リズム ・赤ちゃんに必要な環境を整える			22人 (11組)
3	5/24（水） 10:00～12:00	赤ちゃんとの接し方 ・「泣く」ことの意味 ・遊びと心の発達 ・身体の発達と事故予防			22人 (11組)
4	5/31（水） 10:00～12:00	親になること ・私の今の心の状態を考える ・パートナーや周囲の人の力を借りる ・自分も大切に、赤ちゃんも大切に			20人 (10組)

(4) 評価と反省

本講座は南橘、芳賀、富士見公民館の3館の合同事業として、芳賀公民館を会場に実施した。コロナ禍を超えて多くの参加者があった。月齢の近い子

どもを持つ母親同士のため仲良くなり、4回の講座終了後にはグループ化となり「BP2023」というグループ名で自主学習グループ活動をする事となった。現在、2週間に1度、芳賀公民館で会合を持ち、楽しんで育児を行い、リフレッシュできる時間を持っている様子が窺える。



第4回
抱っこを楽しむ様子



第4回
グループで話し合っている様子

2 おやこのじかんFORベビー

(1) ねらい

- ① 講座を通じて育児に必要な知識や技術を学び、子育て仲間を作り、子育てしやすい環境を作る。
- ② 親子遊び等を通し、ふれあうことで心豊かな親子関係を作る。
- ③ 子育ての不安やストレスを軽減する機会とする。

(2) 対象等

対象：首が座ってから1歳の誕生日を迎えるまでの赤ちゃんとその保護者
周知方法：公民館報、チラシ、HP等

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	7/14（金） 10:00～11:30	バランスボール&ピラティス	実習	マミーナボディメソッドインストラクター 峰岸 圭衣	26人 （13組）
2	7/21（金） 10:00～11:30	乳児の救命救急	実習	前橋市消防局北消防署 救急隊	30人 （15組）

3	7/28 (金) 10:00～11:30	抱っこでエクササイズ	実習	マミーナボディメソッド ドインストラクター 峰岸 圭衣	14人 (7組)
---	-------------------------	------------	----	-----------------------------------	-------------

(4) 評価と反省

以前は対象が0～3歳児とその保護者であったものを、昨年度から0歳児とその保護者に絞り本年度も講座を開催した。対象を0歳児としたことで保護者が安心して参加できるようになったこと、またベビープログラム参加者のメンバーが引き続き参加したことで活気ある講座となった。保護者のリフレッシュの場となるとともに、救命救急などを学び、有意義なものとなったと思われた。



第1回 バランスボール&ピラティス
(バランスボールでエクササイズの様子)



第2回 乳児の救命救急
(人形を使つての胸骨圧迫の練習の様子)



第3回 抱っこでエクササイズ
(赤ちゃんを抱っこしてエクササイズの様子)

3 芳賀公民館館長の秘密の手帳を探せ！(芳賀地区周遊型謎解きゲーム)

(1) ねらい

- ① 親子で身近に楽しむ機会を提供する。
- ② 親子でいっしょに問題に取り組むことにより、親子の交流を図る。また、およそ1カ月の期間を設け、参加日程を自由にするにより、父親の

育児参加を図る。

③ 地域の文化財などに触れ、地域への関心を高める。

(2) 対象等

対象：市内在住の小学1年生から6年生までの子どもとその保護者

周知方法：タブレット配信、公民館報、チラシ、HP等

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	10/6 (金) ～ 11/7 (火)	周遊型謎解きゲーム	体験	図書館芳賀分館	119人 (45組) ※ゲームクリア者 98人 (36組)

(4) 評価と反省

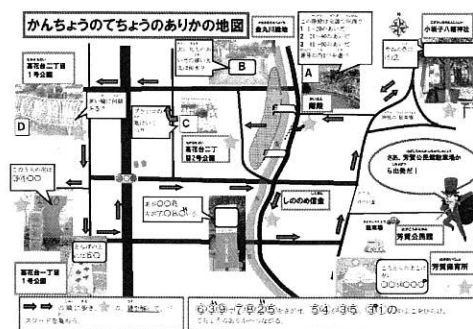
一昨年度、コロナ禍の中で人を集めずに親子が安心して楽しめる事業ができればと開始した謎解きゲームであったが、好評であったことから、コロナが落ち着いた本年度も開催した。今回のストーリーも、芳賀公民館館長の手帳が怪盗コーミンカーンに奪われ、謎のメッセージがあったところから始まることとした。参加者は館長の手帳を探し出す役として参加した。

申込者45組の内24組が昨年度も参加した親子であり、リピーター率が高いため、飽きられないように新たな謎を作成することに苦心した。ゲームクリア率は80%であった。クリアした36組の内、父親の参加率が30%を超えたことは父親の子育て参加を促すことができたと考えられた。

また、アンケートの結果から家族で謎解きを楽しんでいる様子が窺えた。57%が芳賀地区外からの申込みであり、芳賀地区への関心も持ってもらえたと思われる。



怪盗コーミンカーンからのメッセージ



館長の手帳のありかの地図
怪盗コーミンカーンのメッセージ
の謎を解いて、地図を手に入れる。



謎ときの途中
QRコードを読み込んで次へ進む



手帳が隠された宝箱
これでゲームクリア

4 「ちょっと気になる子」のサポート講座

(1) ねらい

- ① 発達障害や繊細過ぎる子どもたちの困難さを知ることによって理解を深め、子育て支援体制の充実を図る。
- ② 発達障害や繊細過ぎる子どもの特性やそれに応じた具体的な支援方法を学ぶことにより、保護者及び保育をする人が楽しんで育児を行うことができるよう支援を図る。
- ③ 子育ての知識と理解を深める。

(2) 対象等

対象：市内在住在勤の人

- ・発達障害やグレーゾーン、繊細過ぎる子どもを持つ保護者
- ・学童、幼稚園、保育園や放課後デイ等の支援員
- ・民生児童委員、保健推進員、地域ボランティアの会員等

周知方法：タブレット配信（市内全小学校）、公民館報、チラシ、HP等

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	12/1（金） 10:00～12:00	ちょっと気になる子どもの理解	講義	共愛学園前橋国際大学 短期大学部 教授 上原 篤彦	50人

2	12/8 (金) 10:00～12:00	ちょっと気になる子ども の具体的支援	講義	共愛学園前橋国際大学 短期大学部 教授 上原 篤彦	48 人
---	-------------------------	-----------------------	----	---------------------------------	------

(4) 評価と反省

昨年度、一昨年度と発達障害やグレーゾーンの子どもたちの支援の講座を開催したが、本年度は発達障害と繊細過ぎる子ども（HSC）たちの支援の講座として開催した。前回開催した際にもっと聞きたいという意見が多かった上原先生を招き、2時間×2回で実施した。本年度も申込段階からかなり反響があり、数日で定員40人に達したため、講師に相談し、人数を増やして開催することとなった。

内容は子どもたちの抱えている困難さを視覚的に伝えるものや支援方法など、とても参考になるものであった。しかしながら、講義内容が4時間では足りない深い内容であったため、具体的支援の部分が短時間になってしまったことが残念であった。受講者からも具体的な支援方法についてより学びたいという声が多かったことから、全3回で開催するか、または具体的な支援の仕方を中心に、発達障害にテーマを絞ってお願いするべきであったと思う。保護者だけではなく、支援者、関心のある人が受講することで、発達障害の子どもたちへの理解が進み、子どもたち及びその保護者が過ごしやすいソフト面での環境づくりに役立てればと思う。



講座の様子

5 クリスマスファミリーコンサート2023

(1) ねらい

- ①オーケストラによる生の音楽を聴くことにより、子どもたちへ音楽に親しむ機会を提供する。

②幼い子どもを連れての音楽鑑賞が難しい保護者へ楽しみの提供やストレス軽減の機会とする。

③大学生の地域貢献の機会とする。

(2) 対象等

対象：市内在住の3歳～小学6年生までの子どもとその保護者

周知方法：タブレット配信、公民館報、チラシ、HP等

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者(敬称略)	人数
1	12/3(日) 10:00～11:00	子どものための初めてのオーケストラ	聴講	群馬大学フィルハーモニックオーケストラ部	63人 (22組)

(4) 評価と反省

オーケストラによる生の音楽を聴く時間を子どもたちとその保護者に楽しんでもらうため、日頃、芳賀公民館を利用している群馬大学フィルハーモニックオーケストラ部に出演を依頼し、昨年度に引き続き、本年度もクリスマスファミリーコンサートとして開催した。

曲の構成は大学生が選曲し、演奏中の司会進行も大学生が行った。有名なクラシックやクリスマスの名曲を中心に、現代の音楽も混ぜ、参加者に手拍子を求め、参加を盛り込む場面もあり、親子が楽しんで聴いている様子が見られた。オーケストラは迫力があり、生の演奏を聴くことは子どもたちの心に残るものであったと思われた。また、大学生にとっても発表の場となり、地域とつながるよい機会になったのではないかとと思われた。



コンサートの様子

Ⅲ 青少年体験・チャレンジ活動

1 親子で新じゃが掘り体験

(1) ねらい

- ①家庭ではなかなかできない屋外での収穫体験を通し、地域に親しみを持ち自然に感謝する心を養う。
- ②共通の体験を通じて、親子の交流や子ども達の新たな仲間づくりの場を作る。
- ③自ら収穫したじゃがいもを、自ら調理することで、健全な食生活を行う能力を身につける。

(2) 対象等

対象：市内在住の小学生と保護者

周知方法：チラシを芳賀小学校へタブレット配信、ホームページ、公民館報及び給食だより（北部共同調理場）に掲載

※本体験事業は、赤城山ろく里山学校事業として実施した。

として実施。

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	6/24（土） 10:00～11:00 （2部制）	じゃがいもの収穫体験	体験	農事組合法人 味菜	69人

(4) 評価と反省

昨年度同様に日よけ用のテント設置、熱中症予防グッズの用意等の熱中症予防対策を講じつつ、天気予報より、降雨及び熱中症警戒アラート発令の可能性が低いことから、当初の予定通りのタイムスケジュールで開催した。

また、新型コロナウイルス感染症が5類感染症に変更になったことにより、マスク着用については個人の判断に委ねつつ、参加者の分散を図るため、2部制を引き続き導入し開催した。

あいのやまの湯北駐車場で受付けをして、畑まで徒歩で移動としたが、過去に駐車場が分かりづらいとの意見があったことから、昨年度に引き続き案内表示を分かりやすく配置した。

また、今まで当該事業で使用していた芋掘りホークについては、子どもが使用するには危険性が高いことから、スコップに変更し安全性の確保に努めた。

講師からは、作付けしてある2種類のじゃがいも（男爵、キタアカリ）についての特色や調理方法の説明をしていただいた。また、日が当たってしまい緑色に変色しているじゃがいもは、有害であるため持ち帰らないように注意を促していただいた。

じゃがいもの成長が比較的良く、掘り出してみると大きな実がゴロゴロ出てきて、参加者の満足度は高かったと思われる。また、収穫したじゃがいもを家庭に持ち帰って、親子で調理していただくように「じゃがいも料理レシピ」を参加者へ配付し食育推進を図った。

降雨の心配をしながらの開催であったが、近年は梅雨時期でも異例の猛暑になることがあることから、今後も熱中症対策を十分に講じながら開催していきたい。また、開催時間についても時間を早めて実施するなど、熱中症のリスクを少しでも軽減できるよう農事組合法人と調整を図りながら、開催していきたい。



収穫体験の様子

2 夏休みチャレンジ教室

(1) ねらい

- ①夏休みを利用して、学校や家庭とは違った環境で子ども達が集まる機会を設け、学年の枠を超えた交流を図る。
- ②体験や学習をとおり、集中力・自主性・豊かな感性を養う。

(2) 対象等

対象：市内在住在学の小学生

周知方法：チラシを芳賀小学校へタブレット配信、ホームページ及び公民館

報に掲載

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	7/26（水） 9:30～11:30	木工教室	実習	厚生労働省ものづくりマイスター 星の家具 代表 星野 弘	9 人
2	7/31（月） 9:30～11:30	絵画教室①	実習	小鮒 祐臣	18 人
3	8/9（水） 9:30～11:30	絵画教室②			15 人
4	8/10（木） 10:00～11:30	こども電気教室	実習	一般財団法人 関東電気保安協会 群馬事業本部	11 人

(4) 評価と反省

木工教室では、普段使ったことのない電動ドリル、金づち、ノコギリ等の工具に戸惑いながらも、楽しそうに作業に取り組んでいた。アンケートでは、今回の教室に参加して「とてもよかった」と回答した参加者が9人中8人、「よかった」と回答した参加者が1人で、参加者にとって非常に満足度の高い教室であったため、次年度も開催したい。

また、厚生労働省ものづくりマイスター派遣事業に絡めて実施できたため、アシスタントが充実していたこともあり、高度な技術を要する作業も親切丁寧なサポートがあり、低学年でも楽しく活動でき作品の完成度も高かった。アンケートでも自由意見欄に「そうぞうよりもいいさくひんができた」「人をつくるときせんせいののおかげでよくできた」等の意見があり、充実したサポートの中で実施できたことが参加者の感想からも窺うことが出来た。

絵画教室は、毎年開催している宿題応援教室で、たくさんの小学生が参加してくれた。学習時間が2時間と限られた時間の教室であるため、予め下書きをしてくるよう申込時に案内し、色塗りから始めて時間内に宿題を仕上げることを目標にした。

先生から「焦らずに丁寧に描きましょう。」と説明があったが、参加した多

くの子は、時間内に色塗りを仕上げていた。中には、終了時間の11時30分になっても仕上がらない子もいたが、12時頃まで頑張って仕上げようとしていた。

先生からアドバイスをもらいながら、いくつかの種類の絵の具を混ぜて塗りたい色を作ったり、色がはみ出してしまったりした場合の処置の仕方など、一人ではなかなか解決することが難しいことも教わりながら作業に取り組んでいた。アンケートでは、参加者33人中32人から回答を得ており、今回の教室に参加して「とてもよかった」と回答した参加者が27人、「よかった」と回答した参加者が5人で、参加者にとって非常に満足度の高い教室であった。

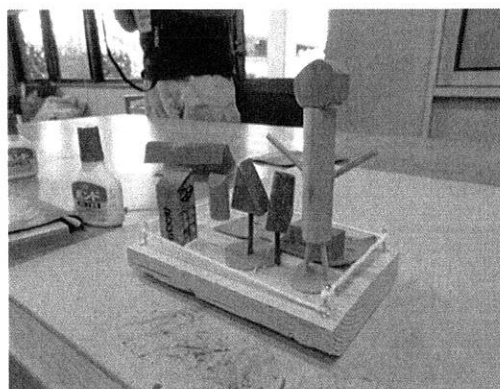
今回の教室の申込みにおいても、早々に定員に達し募集を締め切るほど人気で定番化している教室なので、次年度も開催したい。

こども電気教室では、まずトラッキング現象等の電気の危険性及び省エネ等に役立つ電気の正しく安全な使い方の映像をプロジェクターで映写しながら学び、その後レモン電池の実験を行った。

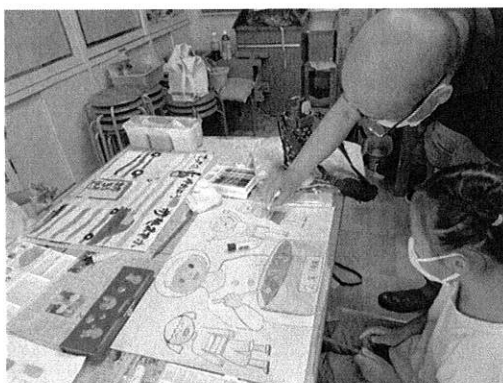
アンケートでは、今回の教室に参加して「とてもよかった」と回答した参加者が11人中9人、「よかった」と回答した参加者が2人で、参加者にとって非常に満足度の高い教室であった。自由意見欄からも「楽しかった」という意見が多く、「電池のことを色々知れた」、「レモン以外のいろいろな野菜でも試してみたい」といったような意見もあり、楽しみながら電池の仕組みの理解を深め、参加者の好奇心を掻き立てるような非常に有意義な開催であった。



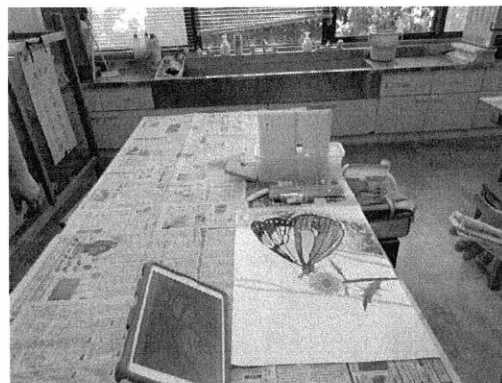
木工教室の様子



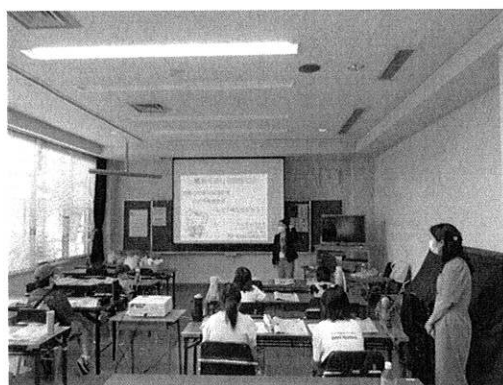
木工教室の作品



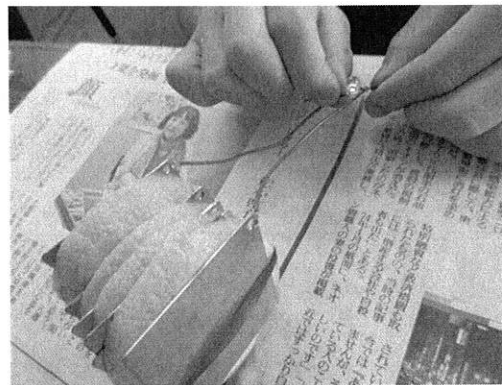
絵画教室の様子



絵画教室の作品



こども電気教室の様子（座学）



こども電気教室の様子（実験）

3 冬休みチャレンジ教室

（1）ねらい

- ①冬休みの宿題（書初め）を仕上げる。
- ②冬休みを利用して、学校や家庭とは違った環境で子ども達が集まる機会を設け、学年の枠を超えた交流を図る。
- ③地域の指導者に講師を依頼することで、地域の世代間交流を図る。

（2）対象等

対象：市内在住在学の小学生（3～6年生）

周知方法：チラシを芳賀小学校へタブレット配信、ホームページ及び公民館報に掲載、地区内の学童保育でチラシ配布

（3）内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	12/26（火） 10:00～12:00	書初め教室	実習	元毛筆愛好会会員 4人	17人

(4) 評価と反省

例年、書初め教室の講師依頼をしていた自主学習グループの毛筆愛好会は、令和5年3月31日をもって解散したが、引き続き毛筆愛好会会員だった方々に講師依頼をし、書初め教室を開催した。この教室は、地元に住する講師の方々と子どもたちの間で世代を超えた交流ができるとても良い機会になっている。

参加者は、最初に講師から書く時の姿勢や筆の持ち方を教わり、書きながら「とめ」「はらい」「はね」などの実践的なアドバイスを受け、書初めに取り組んでいた。2時間という短い時間ではあったが、講師のアドバイスで少しずつ上達していく様子が見られた。

学校や家庭とは違った環境であることや書道作品を公民館に展示することを事前に伝えていたことから、参加者は短時間で集中して書初めに取り組むことができたと思われる。



書初め教室の様子



書道展の様子

Ⅳ 学びあい、人権、地域ふれあい事業

1 はつらつ教室Ⅰ

(1) ねらい

高齢者を中心に、地域の人々が心身共に健やかで生きがいのある人生を送るため、学習しようとするもの。

①地震や台風など災害への備えが重要であることから、防災力を高める。

②地域社会での仲間づくりの場として交流できる機会を設ける。

③身体と心を整えて、自宅で軽い運動習慣がつけられるよう支援をする。

(2) 対象等

対象：芳賀地区在住、在勤で60歳以上の人

周知方法：公民館報掲載、チラシ配付

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	8/4（金） 10:00～11:30	防災講座① ～血管年齢測定～	講義	明治安田生命保険相互会社 新前橋営業部 程田 光太郎	18人
2	8/31（木） 10:00～11:30	骨格エクササイズ講座	講義 実習	B5Studio 大泉店パーソナルトレーナー 安西 諒祐 長竹 佑介	18人
3	9/12（火） 10:00～11:30	防災講座② ～血管年齢測定～	講義	明治安田生命保険相互会社 群馬支社 池畠 満美子	9人

(4) 評価と反省

「防災講座①②」は、明治安田生命保険相互会社が提供する定期講座を活用して開催した。地球温暖化等の影響を受け、以前よりも災害が多く発生し、激甚化していることから、日々の備えが重要となってくる。「防災講座①」では、避難所と在宅避難における違いについて学んだ。地震発生に備え、家具の転倒防止対策や停電や断水に備えるグッズを用意する必要があるとのこと。水は1日1人30×家族数必要、非常食は賞味期限が1年のもの、歯ブラシは家族人数分を用意、LED ランタンは最低3個用意しておくことにより、避難所に行かなくても在宅避難ができるので、ストレスは少なくて済むとのことであった。受講者は、今から少しずつ備蓄品を買い揃え準備をしていきたいと言っていた。

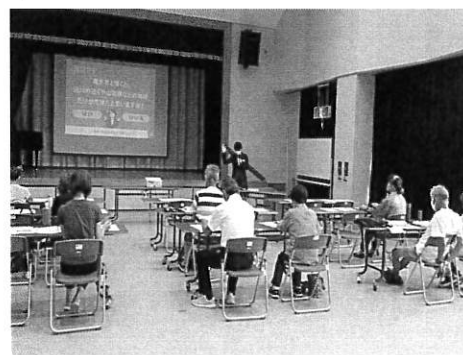
「防災講座②」では、風水害に備える防災脳ストレッチについて学んだ。最

近の日本は、過去の常識が通用しない災害時代と言われている。避暑地でも猛暑日の35℃以上となり、スーパー台風の上陸、短時間豪雨や線状降水帯などが各地で発生している。その災害を、「自分ごとにする」とが防災脳ストレッチにつながるとのこと。そのためには、情報収集に敏感になり、情報源を把握しておくことが大切であるとのこと。キキクル等による、地区のハザードマップから土砂災害のリスクを確認できる。受講者は、自宅で試してみようと興味深く確認していた。最後の備災サバイバルレッスンでは、一つの目安として72時間を生き抜くこと、3日間を生き抜く覚悟が必要であることを学んだ。そして共助と自助の取り組みが大切であること。自分の身は自分で守ることを改めて実感し、ねらいに沿った有意義な講座となった。

「骨格エクササイズ講座」は、昨年度開催した際に「来年度も開催して欲しい」という意見が多かったため、整形外科・整体院では教えてもらえない骨格エクササイズを実施した。健康長寿の秘訣は、「頭部」にあると言っても過言ではないとのこと。頭部をほぐすことで、大体健康になれる。最初はあご、側頭部、後頭部、目の周りを順番にほぐしていく。受講者がそれぞれ実践し、講師が回りながら指導した。「先生、ここで合っていますか？」受講者は真剣に部位をほぐしながら知識を取得しようと必死な様子が窺えた。「これなら、楽しみながら家でもできる。簡単にほぐせそう。長年生きているが初めて知った。」など、受講者同士で交流を図る姿が見られ大変好評だった。本年度は、講師が二人であったため、対応が迅速で受講者の満足度も高かった。



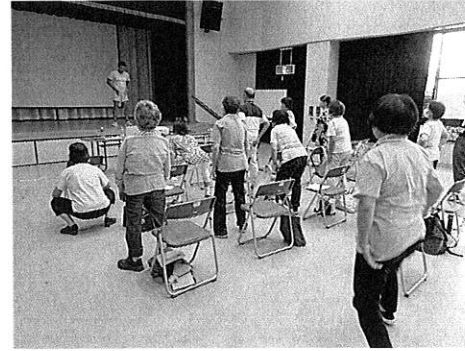
防災講座①の様子



防災講座②の様子



骨格エクササイズ講座の様子



実際にやってみよう♪

2 はつらつ教室Ⅱ

(1) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	2/9（金） 10:00～11:30	「紫式部と王朝の人々」 —歴史的背景・文学作品とジェンダー—	講義	共愛学園前橋国際大学 教授 野口 華世	28 人

(2) 評価と反省

NHK大河ドラマ「光る君へ」にちなんだ平安時代、紫式部と王朝の人々の歴史について学んだ。

中世史が専門の野口先生を講師に「紫式部のような平安時代の女房とその役割について」、「ジェンダーの視点から女性が学ぶということを考える」、「紫式部と清少納言について」、「紫式部が仕えた女院について」の大きく4つの観点から講義が行われた。

紫式部はおよそ970年～978年頃に生まれたと言われている。20代半ば過ぎに15歳以上年上の藤原宣孝と結婚し、賢子という女兒を出産した。結婚生活はわずか3年程度で宣孝は病死した。宣孝の死後、30歳くらいの時に大作「源氏物語」の執筆に取りかかったとされている。「大河では、吉高由里子さん(紫式部)と佐々木蔵之介さん(藤原宣孝)が結婚する」とネタバレにはなったが、講師が役者名で話すと受講者から「あ～なるほど」と声が上がった。

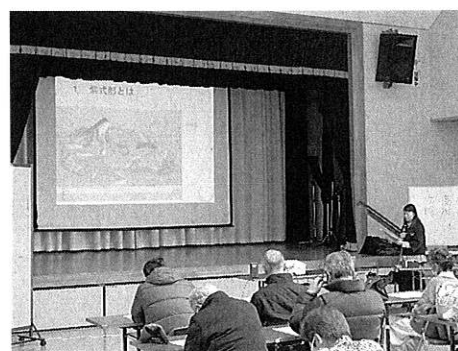
紫式部の本業は一条天皇の中宮(正室にあたる位)彰子に仕える女房だが、およそ1000年程前の平安時代に、女性が学ぶ土壌はなく、中流の女性作家が書けるわけがないという観念の醸造。副題になっているジェンダー、この時

代の女性が学ぶという視点について講師の考えを学んだ。

アンケートでは、テレビ放映中のため理解しやすくて良かったと好評をいただいたが、専門的すぎて難しかったという意見の受講者もいた。



歴史講座の様子①



歴史講座の様子②

3 芳賀ビブリオバトル

(1) ねらい

- ①書評を通して、参加者のコミュニケーション能力を高める。
- ②読書の楽しみを共有し、世代を超えた参加者同士の交流の機会とする。

(2) 対象等

対象：芳賀地区在住者

周知方法：公民館報掲載、地区内チラシ回覧

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	9/9（土） 14:00～15:00	第4回芳賀ビブリオバトル ・発表者は紹介したい本を用意する。 ・発表者は一人5分間で本を紹介する。 ・各発表後に全員でその発表に関するディスカッションを3分間行う。 ・全ての発表終了後に「どの本が一番読みたくなったか」を基準にして全員で投票を行い、チャンプ本を決定する。	発表	芳賀地区生涯学習奨励員連絡協議会	バトラー 5人 観戦者 19人

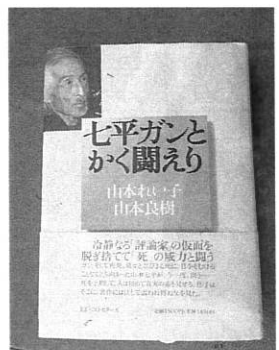
(4) 評価と反省

募集した当初は、発表者、観戦者ともに応募は低調であったが、生涯学習奨励員連絡協議会に協力をいただき、予想以上に多くの参加者があり実施がで

きた。発表者の中には、資料を掲示するなどの工夫をして、分かりやすい発表を行っていた。また、発表後のディスカッションも活発であった。



ビブリオバトルの様子



チャンプ本決定！

4 人権教育に係る児童生徒の作品を掲載

芳賀地区の小中学校（芳賀小学校・芳賀中学校）の協力を得て、平成26年1月1日号の公民館報から、児童・生徒が作成した人権標語作品を掲載している。

実績：令和5年1月～12月にかけて、37点の人権標語作品を掲載

令和6年1月以降も引き続き小中学校の児童・生徒が作成した人権標語作品を掲載予定

5 人権教育に係る児童生徒の作品を展示

(1) ねらい

地区内の芳賀小学校、芳賀中学校と連携し児童生徒が作成した人権をテーマにした標語を公民館ロビーに展示することにより、来館者の人権への関心を高める。

(2) 対象等

展示対象：芳賀地区小中学校の児童生徒が作成した人権標語作品

(3) 内容

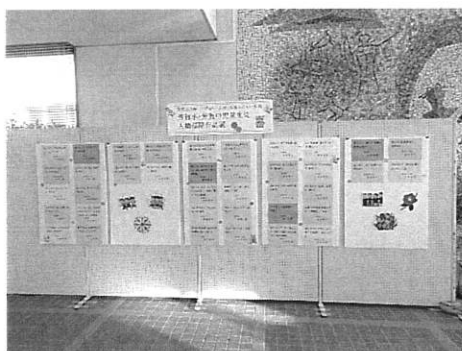
令和5年度に芳賀小学校、芳賀中学校の児童生徒が作成した人権標語の優秀作品を公民館ロビーに展示した。

回	月日	学習主題・内容	作品数
1	1/5（金） ～2/20（火）	芳賀小学校、芳賀中学校の児童生徒が作成した「人権標語作品」を展示	38点

(4) 評価と反省

令和3年度から芳賀小学校と芳賀中学校と連携し、児童生徒の人権標語作品を公民館報に掲載するとともに、作品展示を行った。

令和5年度は「書道作品展」と同時期に行ったことで、展示の前で足を止めて見る人が多かった。地域の児童生徒の作品ということで人権標語が身近に感じられたようで、来館者の人権への啓発を図ることができた。



人権標語作品展示の様子



書道作品展示と人権標語作品展

V 文化祭事業

1 芳賀ふるさとまつり

テーマ・スローガン：「ふれあい にぎわい 学びあい ふるさと芳賀」

(1) ねらい

芳賀公民館や地域で活動している団体・自主学習グループ・個人が日頃の活動や学習の成果を発表するとともに、地域住民の交流を深めるお祭りとして開催し地域の活性化及び文化の向上を図る。

(2) 概要

主催：芳賀ふるさとまつり実施委員会、芳賀公民館

共催：芳賀地区地域づくり推進協議会、芳賀地区青少年健全育成会

開催日時：11月11日（土）8：00～15：00

(3) 内容

月日・時間	部門	学習主題・内容	人数
11/11（土） 8:00～15:00	展示	作品展示：陶芸、七宝焼、押し花、美術作品、俳句、幼稚園及び保育園児の作品、介護老人保健施設入所者の作品等	1,500人 延べ来場者数
	舞台	舞台発表：レクダンス、民謡、ウクレレ、カラオケ、社交ダンス、フラダンス、トーンチャイム、太極拳、八木節、こどもだんべえ踊り等	
	にぎわい	体験コーナー：陶芸、押し花、保健コーナー、射的 模擬店：やきそば、わかめうどん、チョコバナナ、飲み物、もつ煮、味噌汁試飲	
	地域づくり	農産物即売会：キャベツ、きゅうり、卵、ブロッコリー、にんじん、さつま芋、大根、白菜等 各自治会の体験コーナー：バルーンアート、竹トンボ、ブンブンこま、白木こま・ヨーヨー色付、風車、しめ縄、ミニ門松、プラ板等抽選会	
	こどもを明るく育てる集い	芳賀の子どもを明るく育てるための絵画入賞者表彰、児童・生徒の活動発表	
	その他	リサイクル図書、マイナンバーカード出張受付	

(4) 評価と反省

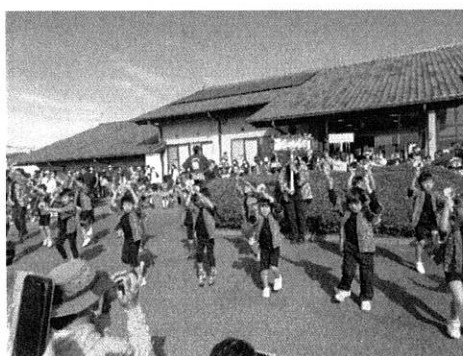
本年度の芳賀ふるさとまつりは、コロナ禍前に2日間で開催していたものを1日で開催した。芳賀公民館や芳賀地区で活動している自主学习グループが日頃の成果を発表する場となったことは出展、出演者のモチベーションアップに繋がったと思われた。昨年度は実施しなかった模擬店も本年度は実施し、農産物の即売会、体験コーナーも含め多くの人々が楽しんでいる様子が窺えた。地域住民の交流を深めるとともに地域の文化の向上発展に繋げることができたと思われた。



展示部（美術作品展示）



舞台部（フラダンス舞台発表）



舞台部（こどもだんべえ踊り）



にぎわい部（押し花、陶芸体験）



地域づくり部（農産物販売）



こどもを明るく育てる集い部
（絵画入賞者表彰）

VI 自主学習グループ活動支援事業

1 初めての絵手紙講座

(1) ねらい

①新たな自主学習グループの育成、発展を図る。

②地域の文化の向上を図る。

(2) 対象等

対象：市内在住在勤の市民

周知方法：公民館報、チラシ、ホームページ等

(3) 内容

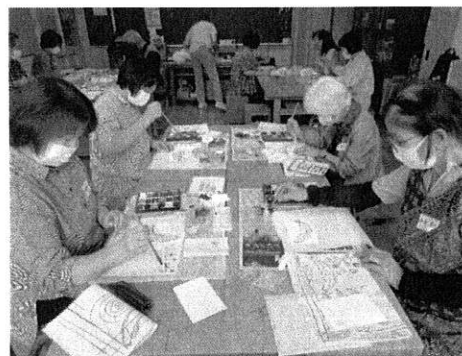
回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	9/20（水） 10:00～12:00	絵手紙の描き方の学習	講義 実習	細谷 節子	16 人
2	10/4（水） 10:00～12:00				14 人
3	10/18（水） 10:00～12:00				13 人

(4) 評価と反省

新たなグループの創設を目的に、芳賀公民館利用グループ連絡協議会役員会で検討し、絵手紙講座を実施した。参加者は楽しんで絵手紙に取り組んでいる様子が見られた。3回の講座終了後、今後も絵手紙を続けたいという7人が集まりグループ化し、「絵手紙クラブ芳賀」というグループ名で今後活動することとなった。新たなグループが活動を開始することで公民館のグループ活動の活性化につながればと思う。



消しゴムで落款印を作成している様子



バナナを描いている様子

2 芳賀公民館グループ活動 見学・体験月間

(1) ねらい

- ①既存の自主学習グループの会員募集の機会とし、グループの活性化及び拡充を図る。
- ②地域住民に自主学習グループ活動の見学・体験の機会を提供し、地域の文化の向上を図る。

(2) 対象等

対象：芳賀地区在住および市内在住、在勤の人

周知方法：公民館報、チラシ、ホームページ等

(3) 内容

回	月日・時間	学習主題・内容	学習方法	講師・協力者（敬称略）	人数
1	1/16（火） ～2/15（木）	グループ活動の見学・体験	実習	小鳥カラオケ会、芳賀ウクレレクラブ、鈴雲会、レガートの会、芳賀ストレッチクラブ、芳賀太極拳愛好会、芳賀ダンスクラブ、芳賀レクダンスクラブ、ひめトレクラブ、フラハイビスカス、絵手紙クラブ芳賀、脳トレ図画工作クラブ、芳賀陶芸クラブ、芳賀押し花の会、芳賀囲碁将棋クラブⅠ、Ⅱ、芳賀こどもかるた会、男の料理クラブ、Haga ソーイング、芳賀パソコンクラブ	19 グループ

(4) 評価と反省

既存の自主学習グループの会員増加及び活性化を主な目的として、1カ月間の体験月間を開催した。芳賀公民館活動の26グループの内、19グループが参加した。事前申し込みが必要なグループもいくつかあったが、ほとんどは事前申し込み不要とし、期間内は自由に参加できる場所が多かった。

見学、体験に来館したのは11人と多くはなかったが、そのうち6人が5グループに入会し、ある程度の効果があったと思われた。今後も活性化につながる支援をしてゆきたいと思う。

参考：グループ連協行事

回	月 日	内 容	人数
1	4/15（土）	総会	39 人
2	4/15（土）	研修会 ピアノミニコンサート	53 人
3	4/24（月）	第 1 回役員会	5 人
4	5/15（月）	新旧顔合わせ会	6 人
5	6/5（月）	公民館夏季清掃	46 人
6	7/13（木）	まなびナビ収録	2 人
7	8/1（火）	まなび連協第 59 号発行	地区内回覧
8	10/2（月）	公民館秋季清掃	42 人
9	11/10（金）	芳賀ふるさとまつり準備	
1 0	11/11（土）	芳賀ふるさとまつり	13 グループ
1 1	1/1（月）	まなび連協第 60 号発行	地区内回覧
1 2	2/20（火）	第 2 回役員会	5 人
1 3	3/12（火）	新年度役員選考会議	7 人

VII 団体育成援助事業・各種事業援助活動

月 日	事 業 内 容 (主催団体)	参加対象者及び参加人数	会 場
5/7(日)	芳賀地区ソフトボール大会 (芳賀体育協会)	中止	芳賀公園
5/27(土)	芳賀地区のびゆくこどものつどいふれあいの広場 (芳賀地区のびゆくこどものつどい実施委員会)	1,000 人	芳賀公園
6/4(日)	家庭健全バレーボール大会 (芳賀地区青少年健全育成会)	参加チーム 5 チーム	芳賀中学校体育館
6/18(日)	芳賀地区クラブ対抗バレーボール大会 (芳賀体育協会)	中止	芳賀中学校体育館
9/2(土)	芳賀地区地域づくり推進協議会地域防災研修会 (芳賀地区地域づくり推進協議会)	協議会委員 36 人	芳賀公民館 芳賀中学校体育館他
9/7(木)	芳賀体育協会ゴルフ大会 (芳賀体育協会)	70 人	赤城国際 C C
9/10(日)	芳賀体育協会グラウンドゴルフ大会 (芳賀体育協会)	参加チーム 24 チーム	芳賀公園
9/19 (火) ～ 10/2(月)	芳賀のこどもを明るく育てるための絵画展 (芳賀地区青少年健全育成会)	芳賀小中学校児童生徒 出展者 37 人	芳賀公民館
10/1(日)	芳賀地区市民運動会 (芳賀地区市民運動会実施委員会)	途中で中止	芳賀公園
10/15(日)	芳賀地区ソフトボール大会 (芳賀体育協会)	中止	芳賀公園
10/22(日)	三世代グラウンドゴルフ大会 (芳賀地区青少年健全育成会)	参加チーム 23 チーム	芳賀公園

11/11(土)	芳賀のこどもを明るく育てる集い (芳賀地区青少年健全育成会)	37 人	芳賀公民館
11/19(日)	芳賀体育協会軟式野球大会 (芳賀体育協会)	参加チーム 4 チーム	芳賀公園
11/25(土)	芳賀地区七つの祝い (芳賀地区七つの祝い実施委員会)	該当児童数 54 人／39 人	芳賀公民館ホール
11 下旬	芳賀地区子ども会書道絵画展 (芳賀地区子ども会育成団体連絡協議会)	中止	芳賀公民館
11/26(日)	芳賀地区クラブ対抗バレーボール大会 (芳賀体育協会)	中止	芳賀中学校体育館
1 月上旬	芳賀地区子ども会上毛かるた大会 (芳賀地区子ども会育成団体連絡協議会)	中止	芳賀公民館
2/11(日)	芳賀体育協会スマイルボウリング大会 (芳賀体育協会)	参加チーム 13 チーム	芳賀小学校体育館
2/14(水)	芳賀地区社会福祉協議会研修会 (芳賀地区社会福祉協議会)	39 人	芳賀公民館
3/10(日)	芳賀体育協会ふれあい歩け歩け大会 (芳賀体育協会)	100 人	道の駅赤城の恵 (あいのやま温泉) コース

VIII その他の事業

1 読書普及活動

公民館報の裏面に図書館芳賀分館新刊図書の案内を掲載し、地域住民への読書の普及を図っている。

公民館関係業務

1 利用状況(令和5年度)

(令和6年1月末日現在)

	室名	有料利用			免除利用		主催事業		合計		
		件数	金額	人数	件数	人数	件数	人数	件数	金額	人数
1	ホール	11	20,860	277	342	6,514	19	1,559	372	20,860	8,350
2	相談室	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	会議室	25	6,500	170	143	1,182	6	84	174	6,500	1,436
4	料理実習室	0	0	0	60	651	0	0	60	0	651
5	講義室	32	17,110	276	328	2,827	12	328	372	17,110	3,431
6	第1和室	14	5,080	201	171	2,052	10	250	195	5,080	2,503
7	第2和室	5	1,350	59	170	2,032	9	153	184	1,350	2,244
8	造形創作室	5	2,450	26	189	1,154	10	314	204	2,450	1,494
合計		92	53,350	1,009	1,403	16,412	66	2,688	1,561	53,350	20,109

1-2 陶芸窯利用状況(令和5年度)

陶芸窯	実費徴収	
	件数	金額
	5	9,020

(令和6年1月末日現在)

2 利用状況の推移

(単位:人)

	年度	件数	人数
1	令和元年度	1,754	31,485
2	令和2年度	944	9,799
3	令和3年度	1,157	14,007
4	令和4年度	1,788	21,295
5	令和5年度	1,561	20,109

(令和5年度は令和6年1月末日現在)

3 学級、講座の企画、運営状況

区 分		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度	
		回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数
1	子育て・親子支援事業	12	158	8	79	6	140	10	277	11	417
	子育て・親子講座	12	158	6(1)	61	4	92	8	225	9	319
	子育て支援講座	0	0	1	18	2	48	2	52	2	98
2	青少年体験・チャレンジ活動	10	216	8	95	3	90	6	154	6	139
	少年教室	10	216	7(1)	95	3	90	6	154	6	139
	子ども会・インリーダー研修	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	学びあい・人権・地域ふれあい事業	16	315	6	38	11	163	7	172	6	135
	学びあい講座	14	282	1	10	7	104	4	110	4	73
	人権講座	1	21	0	0	1(1)	28	2	38	1	38
	地域ふれあい講座	1	12	4(1)	28	2	31	1	24	1	24
4	生涯学習奨励員研修事業	1	18	1	18	1	15	1	18	1	20
5	自主学習グループ活動支援事業	1	24	中止		10	101	9	127	4	272
6	芳賀ふるさとまつり(文化祭)	1	3,100	中止		中止		1	1,000	1	1,500
合 計		41	3,831	23	240	31	509	34	1,748	29	2,483

※ 令和2・3年度については、講座を企画したが中止になったものは含まれていない。()内はオンライン講座の回数。

サービスセンター関係業務

1 証明発行関係事務

	区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
		件数	件数	件数	件数	件数	金額(円)
1	住民票の写し等	2,257	2,052	1,888	1,592	1,156	404,600
2	戸籍関係証明	1,008	865	763	876	762	402,300
3	印鑑証明・印鑑登録	2,268	1,906	1,717	1,592	1,205	421,750
4	諸証明・身分証明	33	38	49	33	22	7,700
5	市民課分無料証明	1	1	1	1	4	
6	税証明(有料分)	727	643	617	533	417	145,950
7	税証明(無料分)	684	665	680	533	212	
合 計		6,978	6,170	5,715	5,160	3,778	1,382,300

令和5年度は令和6年2月末日現在

2 収納事務

	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
1	件数(件)	1,114	1,094	1,063	968	821
2	金額(円)	17,558,078	17,908,994	18,754,645	16,457,203	14,049,781

令和5年度は令和6年2月末日現在

3 募金等取りまとめ事務

(単位:円)

	区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
1	日赤社費	523,100	515,100	510,000	500,500	473,100
2	赤い羽根共同募金	686,810	674,600	665,000	617,900	642,600
3	歳末たすけあい募金	327,550	314,600	334,950	385,600	382,600
4	社協 賛助会費	53,000	53,000	50,000	48,000	48,000
合 計		1,590,460	1,557,300	1,559,950	1,552,000	1,546,300

町別人口・世帯・面積状況

(※ 各年度3月末日現在の住民基本台帳記録人口)

(※ 令和5年度は令和6年1月末日現在の住民基本台帳記録世帯人口)

(単位:人)

町 名		人 口 等								面積 (単位: km ²)
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度				
						男	女	計	世帯数	
1	勝沢町	971	947	943	922	447	473	920	392	0.816
2	小神明町	544	538	535	549	274	269	543	228	0.743
3	端気町	577	558	558	534	265	269	534	246	0.631
4	五代町	1,043	1,047	1,039	1,028	488	547	1,035	450	1.803
5	鳥取町	1,632	1,591	1,586	1,554	712	837	1,549	675	1.012
6	小坂子町	1,747	1,741	1,735	1,639	809	799	1,608	693	5.597
7	嶺町	770	754	751	734	369	355	724	320	3.240
8	金丸町	381	363	359	339	170	151	321	163	1.924
9	高花台一丁目	689	686	679	712	354	359	713	382	0.155
10	高花台二丁目	1,045	1,017	1,014	982	486	497	983	538	0.174
合 計		9,399	9,242	9,199	8,993	4,374	4,556	8,930	4,087	16.094

令和5年度 芳賀地区事業実績

(令和6年2月末現在)

No.	月	日	曜	時刻	内 容	会 場	主催団体等
1	4	9	日		群馬県議会議員選挙	芳賀公民館	選挙管理委員会
2		10	月	19:00	5団体監査会	芳賀公民館	5団体
3		22	土	14:00	5団体総会	芳賀公民館	自治会連合会等
4	5	2	火	18:30	芳賀公園愛護会総会	芳賀公民館	公園愛護会
5		6	土	7:00	芳賀公園一斉清掃	芳賀公園	公園愛護会
6		7	日	【中止】	ソフトボール大会	芳賀公園	体育協会
7		11	木	15:00	小中PTA連絡協議会	芳賀公民館	小中PTA連絡協議会
8		27	土	8:30	のびゆくこどものつどい ふれあいの広場	芳賀公園	のびゆくこどものつどい 実施委員会
9	6	4	日	8:30	家庭健全バレーボール大会	芳賀中体育館	青少年健全育成会
10		18	日	【中止】	クラブ対抗バレーボール大会	芳賀中体育館	体育協会
11		20	火	6:00	芳賀公園除草剤散布	芳賀公園	自治会連合会
12	7	11	火	10:00	公民館運営推進委員会	芳賀公民館	芳賀公民館
13		23	日		群馬県知事選挙	芳賀公民館	選挙管理委員会
14	8	5	土	7:00	芳賀公園一斉清掃	芳賀公園	公園愛護会
15		22	火	6:00	芳賀公園除草剤散布	芳賀公園	自治会連合会
16	9	2	土	13:00	地域防災研修会	芳賀公民館・芳賀中体育館ほか	芳賀地区地域づくり推進協議会
17		7	木		ゴルフ大会	赤城国際CC	体育協会
18		10	日	8:10	グラウンドゴルフ大会	芳賀公園	体育協会
19		16	土	8:25	芳賀小学校運動会	芳賀小学校	芳賀小学校
20	10	1	日	【中止】	市民運動会	芳賀公園	市民運動会実施委員会
21		3	火	8:50	芳賀中学校体育大会	芳賀中学校	芳賀中学校
22		7土、8日			前橋まつり	中心市街地	前橋まつり実施委員会
23		15	日	【中止】	ソフトボール大会	芳賀公園	体育協会
24		22	日	9:00	三世代グラウンドゴルフ大会	芳賀公園	青少年健全育成会
25		24	金	13:30	市戦没者追悼式	総合福祉会館	前橋市(実施委員会)
26	11	11	土	8:00	芳賀ふるさとまつり	芳賀公民館	ふるさとまつり実施委員会
27		19	日	7:30	軟式野球大会	芳賀公園	体育協会
28		25	土	10:00	七つの祝い	芳賀公民館	社会福祉協議会
29		下旬		【中止】	子ども会書画展陳列	芳賀公民館ロビー	子育連
30		26	日	【中止】	クラブ対抗バレーボール大会	芳賀中体育館	体育協会
31	12	15	金	13:30	生涯学習実践研究会	富士見公民館	生涯学習課
32	1	上旬		【中止】	子育連上毛かるた大会	芳賀公民館	子育連
33	2	4	日		市長選挙・市議会議員補欠選挙	芳賀公民館	選挙管理委員会
34		11	日	8:30	スマイルボウリング大会	芳賀小体育館	体育協会
35		14	水	10:00	芳賀地区社会福祉協議会研修会	芳賀公民館	社会福祉協議会
36	3	10	日	8:30	ふれあい歩け歩け大会	芳賀地区内	体育協会
37		12	火	10:00	公民館運営推進委員会	芳賀公民館	芳賀公民館